

問 弥富市の未来計画とは

答 最後のチャンスとして推進



議員 平野 広行 政新会

本市の最上位計画である弥

富市第2次総合計画に掲げら

れている「JR・名鉄弥富駅

自由通路橋上駅舎化事業」に

ついて、以下を問う。

問 本市が事業主体になる

理由は。

答 建設部長 「自由通路

の整備及び管理に関する要

綱」で定められており、

「道路」として整備するた

め。

問 自由通路事業を優先す

る理由と、改正踏切道改良

促進法との関わりは。

答 踏切拡幅は長い時間と

事業費を要するため、効果

が早期に発現できる自由通

路を整備し、東西踏切の横

断交通量を減らすことで安

全性を確保する。

問 本市と鉄道事業者との

費用負担は。

答 「自由通路の整備及び

管理に関する要綱」第5条

及び「公共補償基準要綱」

に基づく。

問 自由通路事業の費用使

益分析は。

答 市長 費用便益の指標

となるB/Cは約1.7で

有効と判断。

問 自由通路事業を遂行し

ていくにあたり、市長の決

意は。

答 長い年月をかけ協議が

整った今、工事協定に係る

議案を認めてもらい、最後

のチャンスとして推進した

い。

問	コミュニティバスの 今後は
答	デマンド運行の 導入などを検討

コミュニティバスについ

て以下を問う。

問 弥富市地域公共交通計

画最終年度の令和7年度に

おける、南部ルート利用者

数の目標値の考え方は。

答 市民生活部長 あくま

でもバス利用者数に限定し

て目標設定したものの。北部

と東部は増加傾向だが、南

部ルートは平成28年度をピ

ークに減少傾向。

問 南部ルート再編に向け

ての第1期、2期、3期社

会実験運行において、直行

便を始めとする今後の南部

ルート再編の取り組みは。

答 運行便数や夜間運行、

デマンド運行等の意見があ

り、令和5年度にデマンド

運行の社会実験ができるよ

う地域に説明。

問 一度乗ってもらったため

の取り組みは。

答 弥富中学校3年生に無

料乗車券を配布。福寿会へ

「さんちゃんバス」を利用

した市役所見学を兼ねた出

前講座などを企画。

問 コミュニティバスに対

する今後の取り組みについ

ての市長総括を。

答 市長 南部ルートの再

編と並行しながら令和4年

度は東部ルートを、令和5

年度は北部ルートの再編を

順次計画。

運行ルートやデマンド型

乗合タクシーの導入などを

検討。

小学生から高校生の利用

料金について負担軽減策を

導入していきたい。

また、私も積極的にバス

に乗り、PRしていきたい。

